

令和4年度  
デマンドタクシー「みぶまる」  
運行実績



## 1. 登録者数

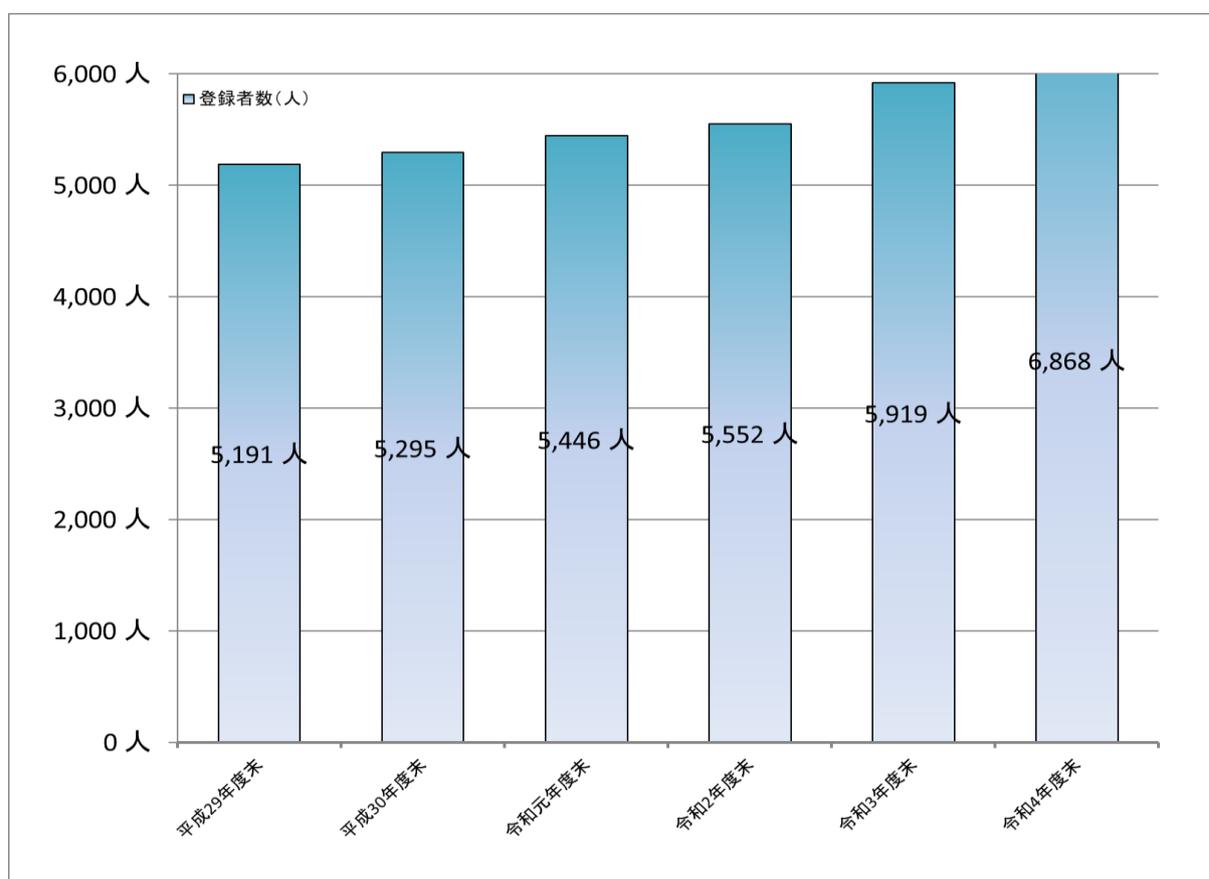
令和5年3月末現在の登録者数は6,868人となっており、令和3年度より949人増加した(図1)。

令和3年度から下野市・上三川町・壬生町の1市2町で、公共交通利用促進の一環として、登録のワンストップ化やそれぞれのデマンド交通が利用できるようになっており、令和4年4月～令和5年3月までの下野市・上三川町からの登録者数は659人(下野市330人 上三川町329人)となった。申込の開始をした令和3年9月～令和4年3月は170人登録。

町民の約15.7%(令和5年3月までの下野市・上三川町登録者を除いた数で集計)が登録している状況である。

※ 壬生町人口：38,473人(令和5年3月末現在)

【図1 登録者数の年度ごとの推移】





## 2. 稼働率

営業日243日間の稼働便数は3,265便、年間の平均稼働率は、74.6%となっており（表1）、昨年度から2.2ポイント低い稼働率となっている。

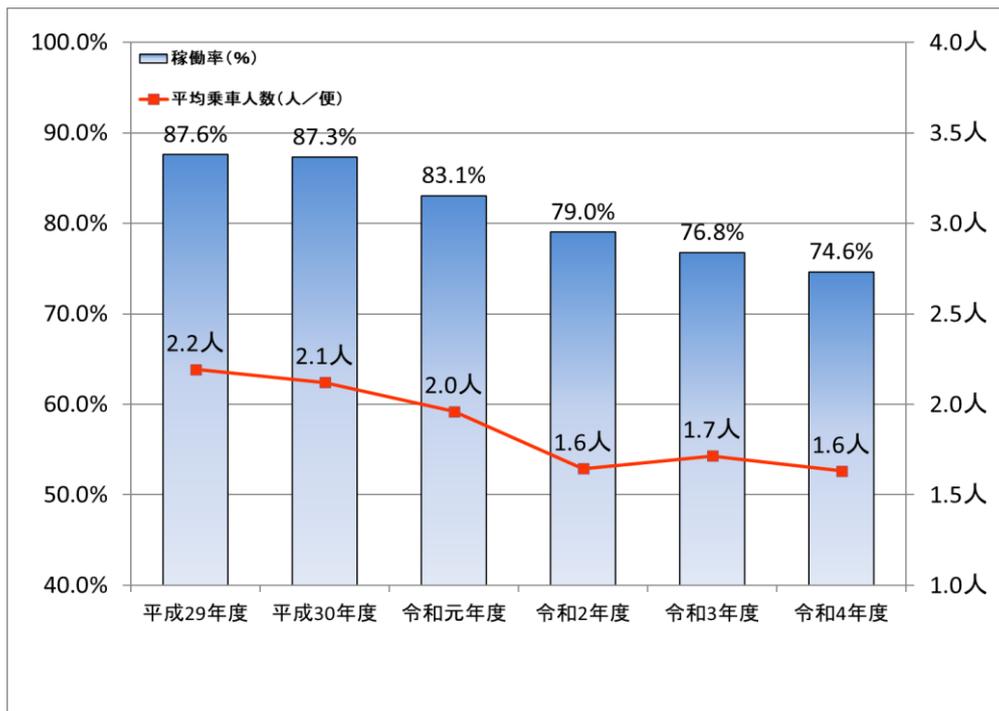
【表1 令和4年度 運行状況】

	運行日数・ 営業日数(日)	全運行便数(便)	稼働便数(便)	稼働率(%)	平均乗車人数 (人/便)	利用者
平成27年度	243	4,374	3,860	88.2%	2.3	10,096
平成28年度	242	4,356	3,900	89.5%	2.4	10,259
平成29年度	244	4,392	3,846	87.6%	2.2	9,630
平成30年度	244	4,392	3,834	87.3%	2.1	9,318
令和元年度	241	4,338	3,603	83.1%	1.9	8,454
令和2年度	243	4,374	3,456	79.0%	1.6	7,193
令和3年度	242	4,356	3,344	76.8%	1.7	7,471
<b>令和4年度</b>	<b>243</b>	<b>4,374</b>	<b>3,265</b>	<b>74.6%</b>	<b>1.6</b>	<b>7,134</b>

年間の平均稼働率について、他の年度と比較してみると、平成25～28年度の間は年々増加したが、平成28年度の稼働率89.5%をピークに平成30年度まで微減傾向にあった。令和元年度以降は若干下がり幅が大きくなり、今年度は、74.6%の稼働率と、運行開始以降最低の稼働率となっている。

1便あたりの平均乗車人数では、年々減少傾向であり、令和4年度については1.6人となった(図2)。

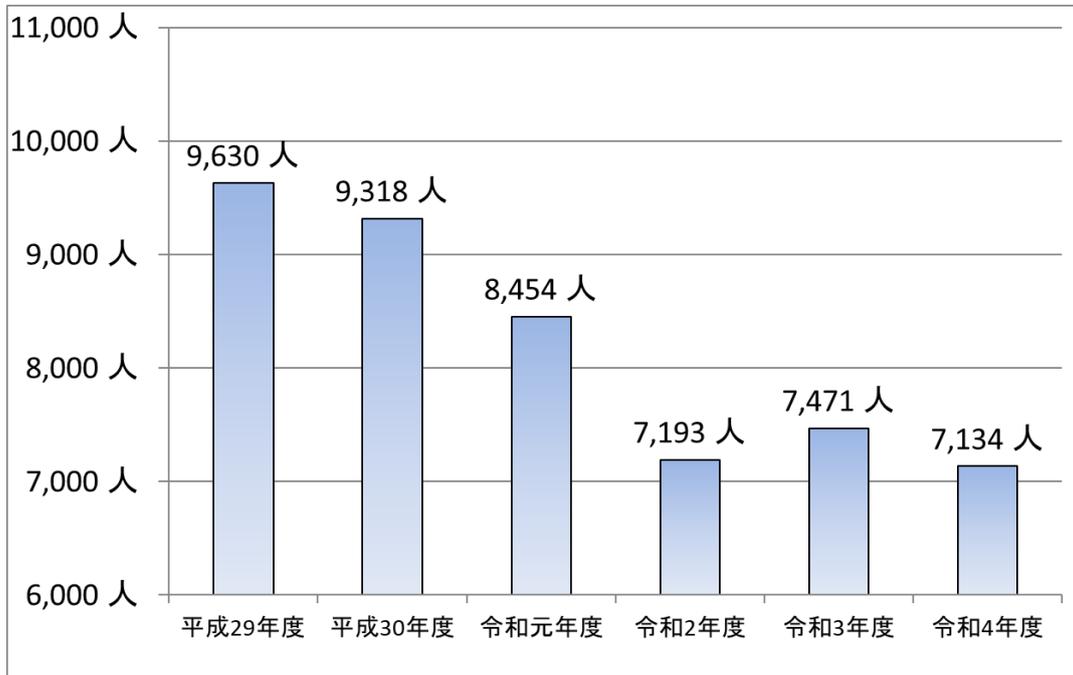
【図2 稼働率・平均乗車人数の年度ごとの推移】



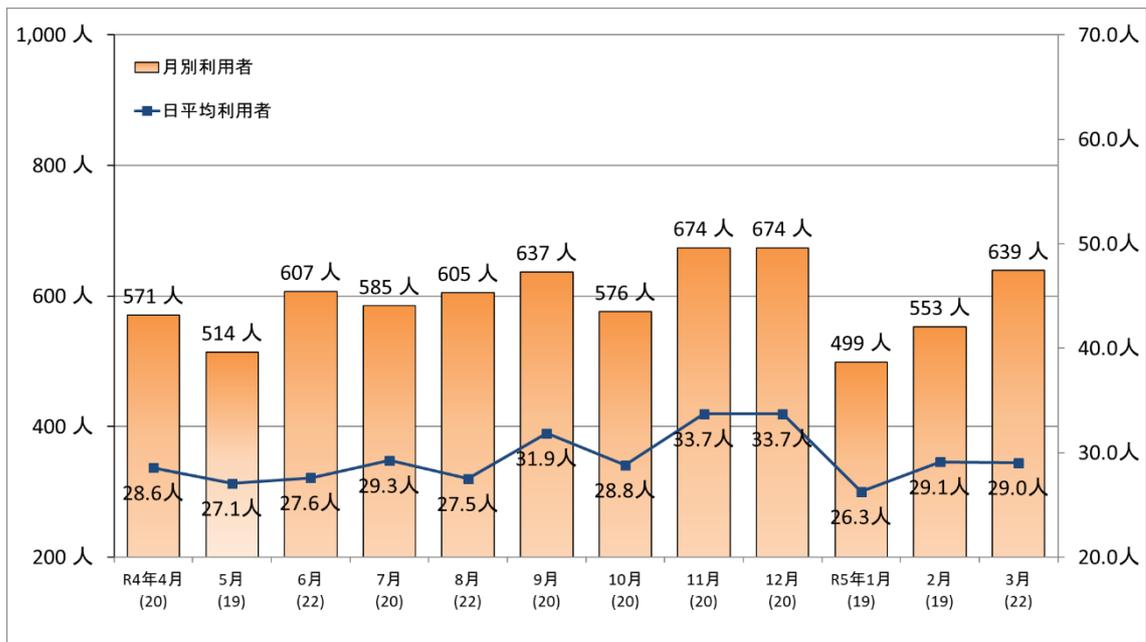
### 3. 利用者数

令和4年度の延べ利用者数は7,134人で、令和3年度の7,471人より、337人減少している結果となった(図3)。

【図3 利用者数の年度ごとの推移】



【図4 令和4年度の月別利用者数・1日あたりの平均利用者数(月別)】



※( )内はその月の運行日数

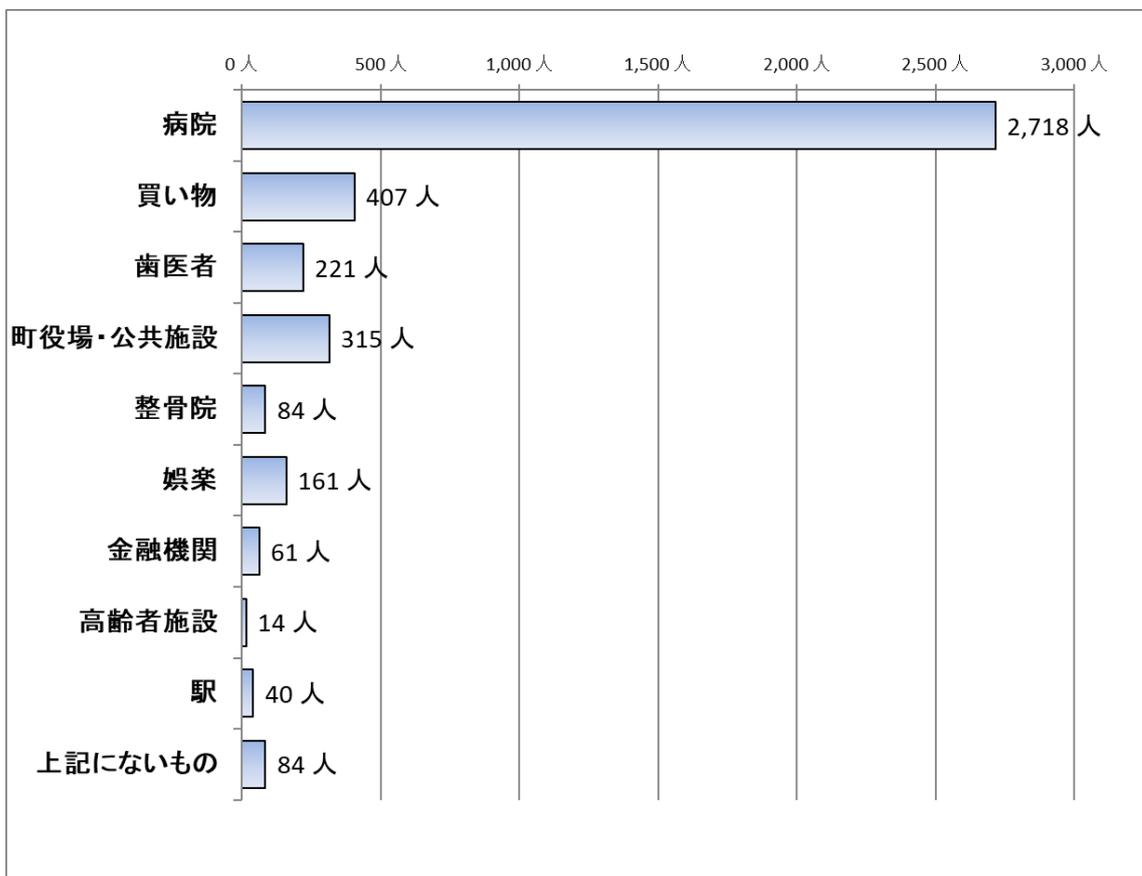
## 4. 行き先

自宅から一般の施設への移動における主な目的地は、「病院（2,718人）」が最も多く、そのうち、1,207人(44.4%)が獨協医科大学病院へ行く人であった。

次いで、「買い物（407人）」、「町役場・公共施設（315人）」が続く結果となっている（図5）。

【図5 令和4年 主な行き先の施設分類（自宅→施設のみ）】

※自宅から一般の施設への移動：4,105人



## 5. 運営状況

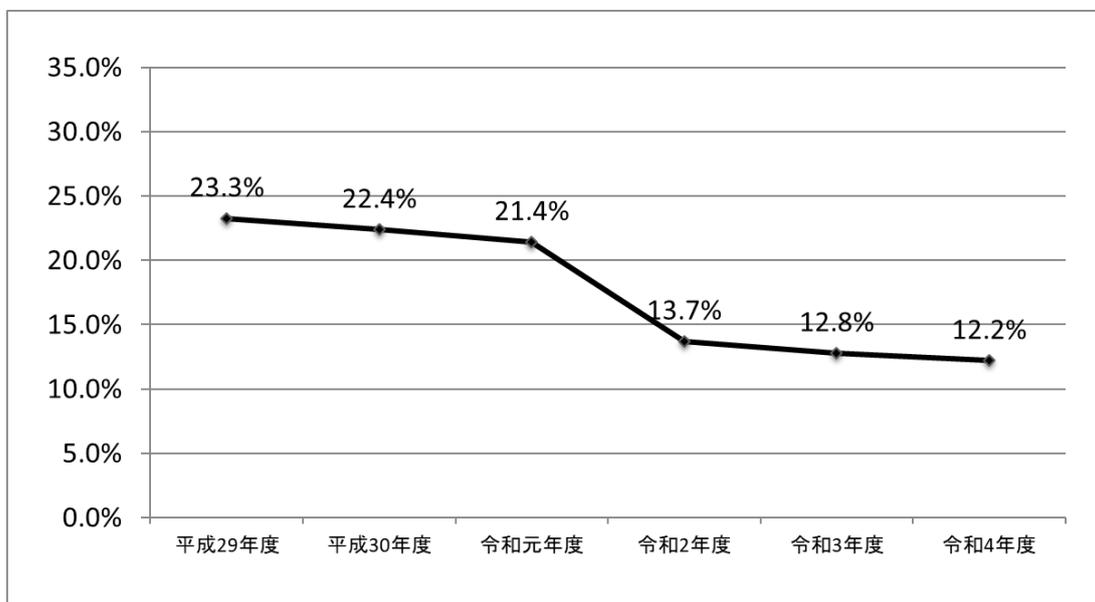
運行開始以来、令和元年度までは20%以上の収支率を維持してきたが、令和2年度以降減少傾向となり、令和3年度は12.8%、令和4年度は12.2%と減少する結果となった（表2）。大きな要因としては、コロナ禍による運賃収入の減少とともに、令和2年度より導入した「空き便」に対する委託料交付の見直しにより運行事業者支払額が増加したためである。なお、県内市町のデマンド交通導入地域の平均収支率の直近のデータは12.7%となっている。

【「とちぎの公共交通」令和4年6月時点資料より】

【表2 令和4年度 運営実績】

	運賃収入(円)	町支払額		合計	収支率(%)
		運行事業者支払(円)	予約受付臨時職員賃金(円)		
令和4年4月	145,600	646,400	361,719	1,153,719	12.6%
5月	133,500	618,900	349,309	1,101,709	12.1%
6月	149,600	721,600	797,831	1,669,031	9.0%
7月	145,000	647,000	358,819	1,150,819	12.6%
8月	153,600	717,600	397,810	1,269,010	12.1%
9月	164,600	627,400	352,162	1,144,162	14.4%
10月	150,300	641,700	358,212	1,150,212	13.1%
11月	170,100	621,900	364,869	1,156,869	14.7%
12月	170,200	621,800	778,118	1,570,118	10.8%
令和5年1月	125,700	626,700	340,903	1,093,303	11.5%
2月	140,800	611,600	347,560	1,099,960	12.8%
3月	157,500	713,700	382,747	1,253,947	12.6%
計	<b>1,806,500</b>	<b>7,816,300</b>	<b>5,190,059</b>	<b>14,812,859</b>	<b>12.2%</b>

【図6 収支率の年度ごとの推移】



## 6. 運転免許証返納者への支援

### 支援内容

“壬生町運転免許証自主返納支援事業”として、自動車運転免許証の自主返納者に対して、みぶまるの利用券40枚（12,000円分）を支給している。

令和4年度の申請者数は104人、月平均8.7人となっている。また、支給された利用券の利用枚数は970枚／年、月平均で80.8枚となっている（表3）。

【表3】

	免許返納 支援申請者 (人)	利用券 利用枚数 (枚)
R4. 4月	7	74
5月	10	59
6月	12	81
7月	4	81
8月	11	87
9月	4	79
10月	6	60
11月	12	93
12月	9	100
R5. 1月	14	78
2月	6	78
3月	9	100
計	<b>104</b>	<b>970</b>
月平均	<b>8.7</b>	<b>80.8</b>

R3	96	1,016
R2	80	780
R1	104	637
H30	69	720
H29	65	680
H28	76	395
H27	45	565
H26	30	432